

発行
トーエネック労働組合
長野地本 組織局
第189号
発行責任者／山口 貴義
編集責任者／古瀬 一真



定期大会
特集号

第59回 長野地本定期大会開催



2018年度 スローガン

未来に向け、変革に対応し 安全で活力ある職場を目指そう。

第五十九回長野地本定期大会が、六月三十日(土)長野バスターミナル会館において開催されました。大会は伊藤大介地本委員の司会で始まり、宮坂岳洋資格審査委員長(安曇野支部)より資格審査報告が行われ、今大会の成立が宣言されました。

議長団として、議長に吉澤貴弘代議員(飯田支部)、副議長に清水勇代議員(支店支部)、大会書記に浪岡将希代議員(松本支部)がそれぞれ選出された。

大会開催にあたり、執行部を代表して城倉一見地本委員長より挨拶があり、その後ご来賓の方々よりご挨拶を頂いた。

続いて、寺崎将議事運営委員長(長野支部)より議事日程の発表がされ、議事に入った。

執行部より二〇一七年度一般経過報告、会計報告、会計監査報告が行われ質疑・応答・討論の後、挙手によって承認された。

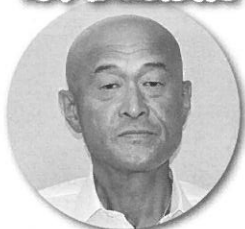
その後は、執行部提出議案第一号議案、第三号議案、第四号議案、第五号議案、第六号議案まで提出され、質疑・応答・討論の後、挙手により絶対多数にて承認された。

第八号議案の二〇一八年度スローガンが、発表され拍手をもって承認された。

新年度役員改選、紹介は土屋裕一選挙管理委員長(諏訪支部)より発表され、執行部を代表して城倉一見地本委員長より挨拶された。

最後に、山口貴義地本副委員長によりガンバロー三唱が行われ、今大会が閉幕した。

選挙管理委員長



土屋 裕一 代議員
(諏訪支部)

大会書記



浪岡 将希 代議員
(松本支部)

副議長



清水 勇 代議員
(支店支部)

議長



吉澤 貴弘 代議員
(飯田支部)

議事運営委員長



寺崎 将 代議員
(長野支部)

資格審査委員長



宮坂 岳洋 代議員
(安曇野支部)



トーエネック労働組合
本部 常任委員
山田 毅 様



㈱トーエネック長野支店
総務部 業務G長
峯村 英次 様



㈱トーエネック長野支店
総務部長
別府 史貴 様



㈱トーエネック
執行役員 長野支店長
木村 昌彦 様



松本市議会議員
芝山 稔 様



飯田市議会議員
竹村 圭史 様



長野県中部電力総連
副会長
和田 喜雅 様

ご出席いただいた
来賓各位

委員長あいさつ 要旨

地本委員長
城倉 一晃

第五十九回長野地本定期大会の開催にあたりご挨拶申し上げます。

私達を取り巻く情勢ですが、電力関連産業においては、電力システム改革に伴い実施された電力小売全面自由化に加え、ガス小売全面自由化により、エネルギー関連企業間の競争は激化している状況にあります。この様な激しい状況の中、職場では限られた要員の中で目標達成に向けて、日々努力をしております。営業・空調管部門は、営業利益を出していますし、配電部門においても昨年より施工能率が各所上がっています。加えて時間外数も削減傾向になっており、生産性向上施策が浸透しつつあると感じているところがあります。しかしながら、部門や職種によっては、休日出勤、時間外数が増加したり、高止まりしている状況もあります。働き方推進委員会が設置され、

と人財の確保・育成・定着に繋がる職場環境を構築することの重要性、日頃努力を重ねている組合員への投資が必要不可欠であることを訴え交渉を進めてきました。

今春闘においては先行して妥結に至った各単組も賃金改定に至っている状況に、組合員の期待は大きな物があつたと思います。私自身も大きな期待と、強い姿勢で交渉に臨みました。

妥結内容は賃金・初任給改定は〇円。

一時金については組合員一人平均百五十二万円の回答で妥結に至りました。

賃金改定に至らなかったことに対して非常に残念な思いであります。生産性向上施策をはじめ経営諸施策を理解し、昼夜を問わず懸命に努力している組合員のことを思えば、無念さが残る結果となりましたが、会社の業績を考えれば精一杯の回答として受け入れる事としましたので、ご理解をいただきましたと思います。次年度以降も厳しい交渉が予想されますが、より強く「人への投資」を訴えた交渉を行わなければなりませんし、職場環境や、労働時間に関する課題についても、引き続き協議していきたいと考えていますので宜しくお願いします。

意見要望を出来る限り反映出来るよう、また制度改定が、組合員にとってよりよい制度にしていく為に、スピード感を持って対応していきますので、宜しくお願いします。

次に政治活動になります。来年夏に第二十五回参議院議員通常選挙において組織内国会議員浜野喜史氏の二期目の挑戦が決定しました。単組としても推薦決定されており、浜野議員の活動については、メールマガジンで報告されますので、是非ともメールマガジンの登録をお願いいたします。ポスター、機関紙等にQRコードが記載されていますので、宜しくお願いいたします。今後は浜野よしふみを支援する会の入会活動も展開されます。浜野議員におかれましては、参議院本会議において、経済産業委員会・委員長に就任されました。今後、委員会の運営責任者として、ますます活躍が期待されます。しかしながら、所属政党であった民進党が国民民主党として再出発をしています。政治支持率は低い水準であります。そんな中での厳しい選挙が予想されます。電力関連産業で働く仲間の代表として何としても、国政の場に立っていただかなければなりません。その為にはこれからの入会活動・点検活動を組織一丸となつて取り組んでいただかなければなりませんので、

ご理解ご支援ご協力をお願いいたします。選挙の関係でもう一点。来年四月に施行予定の松本市議会選挙について、現松本市議会議員であります芝山みのる議員の五期目の挑戦を確認し、組織内候補予定者として推薦することを決定しております。

私たちの身近な課題、またエネルギー政策についても地方議会で議論していくことは大変重要と考えます。芝山みのるの必勝に向けて組織力を最大限に発揮した取り組みを展開していきます。特に松本市在住の組合員の皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

次に安全衛生活動の取り組みについてです。組合員の皆様には、安全衛生・健康管理への取り組みに対し、大変ご努力を頂いております。二十九年度長野支店管内においての災害件数については、作業災害が四件、交通災害が一件発生しております。災害件数は減少していますが、軽微な災害を含めれば高止まりしている状況です。三十年代は、既に交通災害が一件発生しており、作業災害については、重大災害に繋がる事象も発生しています。交通災害についても、社会的に問題視されている、ながら運転での追突事故も発生している状況にあります。皆さんも認識していると思いますが、私達の職場からは、感電・墜落・転落災害

の発生が無いように、組合員全員が同じ気持ちで安全衛生活動に取り組んでいただかなければならないと考えます。少しの気の緩み、省略行為により災害に繋がる事象も多くありますので、安全に対する更なる意識高揚をお願いしたいと思います。今一度原点に立ち戻り、ルールを遵守し安全最優先で「自分の身は自分で守る」を徹底していただきたいと思います。

最後に、長野支店全体でも青年層の方が多くなつてきており、長野地本役員も昭和生まれの方が、少なくなつてきている現状です。今まで築き上げた活動の継続は勿論の事、青年委員の声も大切に活動を展開していかなければならないと考えています。そのためには青年委員会活動に積極的に参加して交流を深め、組合員について学び、次世代のリーダーとなるよう参画意識の向上と人財育成に努めていかなければならないと考えています。組合役員一丸となつて諸活動を展開し、若い力を中心に組織の強化発展に繋げていきたいと思っておりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。

これから夏本番を迎え、暑さが厳しく辛い作業環境になりますが、健康と安全には充分留意していただきたいと思います。組合員とご家族のご多幸を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



退任者あいさつ



井踏 岳
前 松本支部長

この度、支部長を退任することとなりました。

松本支部長を三年間務め、青年委員会の役員の頃から数えますと勤続年数とほぼ同じ年数を組合の役員として携わらせていただきました。

支部長の与えられる仕事というのは、青年委員会の時とはまた違い、一年目の頃は右も左も分からない中で、支部長業務に追われる日々でした。

松本支部の皆さんには、お願いすることばかりで、今まで多くの方にご協力いただきました。

本当に感謝するばかりです。

地本の活動の中では、支店安全衛生委員会や本部大会等で発言をする機会を与えていただいたり、国会見学や浜野議員、小林議員との意見交換、浜岡原発視察などの貴重な経験をたくさんさせていただきました。

城倉委員長はじめ地本拡大メンバーの皆さんには、大変お世話になりました。正直めんどくさいなと思うことや、大変だなと感じることが多々ありましたが、

それと同じくらい楽しいこともありました。

とても楽しく、充実した三年間になりました。本当にありがとうございました。

新任者あいさつ



松澤 広樹
新 松本支部長

この度、井踏支部長の後任といたしまして、私が支部長という職責を預かることになりました。

今、改めてその責任の重大さを痛感し身の引き締まる思いです。皆様方のご協力を頂きながら精一杯努力していきますので、よろしくお願いいたします。

正直、組合活動についてはまだまだ分からない事の方が多くありますし、不安な気持ちでいっぱいです。

しかし、やると決めたからには最後まで責任をもって務め、組合員の皆様にとってより働きやすい職場になるように、そして少しでも長野地本の発展に貢献できるように努力していきたいと思っています。

組合員の皆様にご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

Q & A 質疑応答



篠ノ井支部
岩井 克樹 代議員

Q

中電生協指定店の割引率が5%となっているが、消費税も上がることから割引率も上げてもらえるとより良い制度となると思います。



支店支部
松葉 謙佑 代議員

Q

宿泊補助金を二千元に上げれば利用する方が増え良い制度となると思うので、値上げを検討していただきたい。



長野支部
児玉 大季 代議員

Q

若年層や青年層が職能給制度や仕組みについて理解が乏しいと思います。組合主体の会議体の中で教育をしていただきたい。

A 中電生協の地域ミーティングの中で、長野県内で利用できる店舗を増やして頂けるよう意見提言しているが、割引率の方は意見提言できていなかったの、意見提言していきたい。

A 共済会アンケートの中で、宿泊補助金の値上げ要望などがあるが、利用率が少ない状況です。一人でも多くの組合員に利用してもらい、利用率を上げてから値上げなどの要望に応えていきたい。

A 来年度より入社3年目の方を対象にフォローアップセミナーとして本部で、教育する予定となっております。本部との兼ね合いもありますが、地本でも皆さんに分かりやすい資料などを作り、説明していきたい。

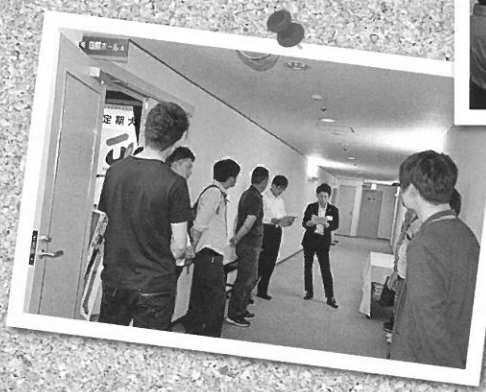
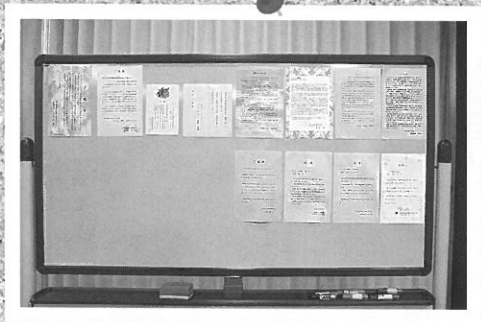


伊藤 地本委員



山口 副委員長

大会スナップ



大会参加者の声

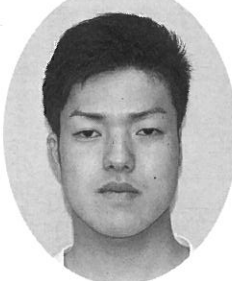
久しぶりの地本大会

木曾福島分会
出合 辰三 代議員

六月三十日、第五十九回長野地本定期大会が長野で開催されました。私は数年前に議長として参加させていただき、それ以来の地本大会の参加になりました。

大会では、各支部や地本委員の方々の意見などを聞くことができ、改めて現在、電力業界や会社を取り巻く環境が厳しくなっていることを感じました。今日の大会に出席された大会役員をはじめ、関係者の方々は疲れさまでした。

地本大会初参加

上田支部
久保田 仁 代議員

今年度、第五十九回長野地本定期大会に参加させていただきました。大会に参加するのは初めてでしたので、雰囲気やどのような事が行われるか不安も少しありましたが、来賓の方々や地本委員の方々の話を聞くことができましたので、自分にとっては、とても勉強になる時間でした。

その中でも、電力小売全面自由化やガス小売全面自由化によるエネルギー関連産業の競争の激化や働き方改革について等、関心の深い話を聞くことができました。

その後も滞りなく進出し地本大会は終了しました。

私は、代議員としてこの地本大会に出たこと、様々な話を聞いたことをこれから仕事、生活、組合活動に生かしていきたいです。

地本大会に出席して

諏訪支部
西井 宥貴 代議員

2018年度 長野地本新役員



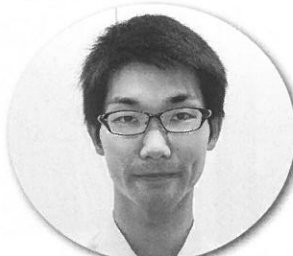
第59回長野地本定期大会

2018年度 長野地本青年委員三役



第59回長野地本定期大会

2018年度 会計監査員



伊那支部 松島 和輝



支店支部 宮澤 弘江

2018年度 地本組織業務分担

組織局 局長 山口貴義(篠ノ井) 次長(広報担当) 古瀬 一真(長野)

小林 剛(支店)、白鳥 郁矢(佐久)、竹内 豊(安曇野)、小松 圭一(木曾福島)、登内 祥平(諏訪)

青年委員会 担当 古瀬 一真(長野) 主査 佐藤 靖典(安曇野)
副主査 木内 貴博(佐久) 事務局長 長谷川 智也(支店)

青年委員会代表委員

大田 智之(長野)、酒井 哲郎(篠ノ井)、林 健太郎(中野)、岩下 凌平(上田)、
遠藤 駿太(松本)、山崎 真暉(大町)、蟹澤 壮介(木曾福島)、
守屋 彪斗(諏訪)、久保田 憲弥(飯田)、小林 優紀(伊那)

総務局 局長 河崎 良浩(飯田)

地本書記 裏 未幸

財政局 局長 河崎 良浩(飯田)

労働政策局 局長 齊藤 高尚(支店) 次長 伊藤 大介(上田)

村島 祐介(長野)、西澤 晶仁(篠ノ井)、両角 冬樹(伊那)、米山 大貴(飯田)

地本共済会 会長 伊藤 大介(上田) 事務局 河崎 良浩(飯田)

石田 美和(中野)、金子 大介(上田)、松澤 広樹(松本)、鈴木 建之(大町)